

環境振動運営委員会 2018年度第2回議事録(案)

- A. 日時 2018年6月26日 金曜日 17:30~19:30
 B. 場所 建築学会 306会議室
 C. 出席者 国松主査 他11名
 D. 提出資料(提出委員名)
 No.2-00 議事次第
 No.2-01 前回議事録案
 No.2-02-1 環境工学委員会資料・・・コメントあり
 No.2-02-2 環境工学委員会資料
 No.2-03-1 各小委員会・WG報告(測定分析小委員会)
 No.2-03-2 各小委員会・WG報告(性能評価小委員会)
 No.2-03-3 各小委員会・WG報告(予測解析小委員会)
 No.2-03-6 各小委員会・WG報告(シンポジウム検討WG)
 No.2-04-1~4 2018大会学術講演若手優秀発表賞について
 No.2-05 環境振動マトリクス考察資料

E. 議事内容

新任委員自己紹介

O. 前回議事録確認(資料 No.2-01)

一部の修正をもって議事録は承認された。

1. 環境工学委員会(本委員会)報告(資料 No.2-02-1~2)

6/1 開催分

- ・ 予算の使用状況は確認しておくこと (No.2-02-2, p98)
- ・ 確認事項, 報告事項(抜粋)
 小委員会数 284, 活動成果報告を HP にアップ済み
 大会 2018, 全体で 135 編増, 環境は 11 編減, 英語セッション応募なし
 (提案) 常置研究委員会の改組は、2018 年度に各常置研究委員会内で議論し、既存の
 全ての常置研究委員会の了解を得、2019 年 5 月までに完了する。
 (9) 論文集、大会梗概集の論文(梗概)の主題・副題の順番について (No.1-15)
 p.29 総主題をサブタイトルとする。現状混在 (p.31~33)
- ・ 審議事項(抜粋)
 1. 刊行関係 p.40
 p.39 AIJES 作成フロー, p.43 改定フロー, p.44 企画刊行のフロー(設計指針)
 (1) 刊行手続き (No.1-18~25)
 p.45 全て承認, 「評価規準」は名称変更のため新刊扱い
 p.45 複数形は単数形へ修正(規準: standards→standard)
 (4) AIJES のメンテナンス、電子化、英文化について
 改定の容易さや海外発信を考慮して検討, 著作権なども要検討
 2. 2019 年度大会 北陸大会, 9/3-5, 金沢工業大学
 2020 年度大会 関東大会, 9/8-10, 千葉大学西千葉キャンパス
 3. シンポジウム実施報告、実施計画 全て承認 (No.1-27)
 4. 委員公募結果 全て承認 (No.1-28)

5. 委員の委嘱・解嘱・会員外の委員委嘱申請 全て承認 (No.1-29)

IV. その他

3.1.2 調査研究関係専門委員会運営に関する共通規程

第7条 3.

委員の任期は1期2年以内とする。ただし、委員会等の設置期間内の重任は妨げないが、本委員会・運営委員会は3期までとする。委員長・主査の任期は2期までとする。1期以上の期間において再任することは妨げない。

3.1.3 公募小委員会および小委員会委員の公募制に関する運営内規

2.1.16 対外的意見表明にあたっての申し合わせ

2. 各小委員会・WG 活動報告

2-1. 環境振動測定分析小委員会（資料 No.2-03-1）

- ・資料に基づき活動報告を説明

6/4 に小委員会，5/23 に WG を開催

2 ヶ月に 1 回程度開催し，活動していく。

測定分析マニュアル作成し，10/10 の運営委員会に提出予定

→評価のためのマニュアルか？

→そうであるが，ほかに様々な資料が付随している。

2-2. 環境振動性能評価小委員会活動報告（資料 No.2-03-2）

- ・資料に基づき活動報告を説明

6/4 開催

見える化でキーワード抽出，学生へのアンケートを実施予定

5/22 複合振動 WG を開催

「居住性からみた環境振動評価に用いる標準的な判断範ちゅう」の最終版作成

HP には前書き（横山先生）をつけて掲載予定

2-3. 環境振動予測解析小委員会活動報告（資料 No.2-03-3）

- ・活動報告を説明（資料に基づいて）

活動内容を報告（小委員会 6/18）

新任委員 2 名参加

事例集のまとめを進めている。

→薄層要素法と簡易法でどの程度異なるかを把握するとよいのでは。

→小委員会以外の方にも意見を聞いて進めた方がよいのでは。

2-4. 環境振動設計指針策定小委員会活動報告

- ・活動報告を説明

その後，構造設計者のみでの SWG を 3 回開催

5/17 に WG を開催，SWG の議論を報告

刊行委員会を含めて 4 つの委員会，WG で合同で議論

次回 7/3 に小委員会を開催予定（詳細を議論）

2-5. 居住性能評価指針改定小委員会

- ・活動報告を説明

パブコメへの対応を検討予定（運営委員会後）

回答は運営委員会と小委員会連名で，小委員会に一任する。

2-6. 環境振動シンポジウム検討 WG（資料 No.2-03-6）

- ・活動報告を説明（資料に基づいて）

6/11 に開催

タイトル，プログラム案を作成，承認

2-7. 広報 WG

HP のデザインを修正←これはかなり以前から up 済み

「居住性からみた環境振動評価に用いる標準的な判断範ちゅう」の

最終版をアップする。

2-8. 多目的環境振動評価モニタリングWG
開催なし

2-9. 戸建て住宅の振動特性WG
次回7/30開催予定
居住性能評価規準，設計指針と連携予定

3. AIJ大会若手優秀発表（資料2-04-1~4）
資料に基づいて説明し，昨年同様に進めることを説明。
若手優秀発表賞の審査員を運営委員会委員，数名の小委員会委員に依頼する。

4. その他（居住性能評価規準の査読に関して）

4.1 居住性能評価規準のパブコメに関して

→ 小委員会，運営委員会の連名で返答する。返答内容は小委員会に一任する。

4.2 環境振動マトリクスに関して（資料2-05）

資料に基づいて説明

SpWGを運営委員会直下に組織し，議論したい。

委員は現在の主査，幹事，前主査，前幹事他とする。

（参考）・今後の運営委員会開催予定

1回目	2018年04月25日（水）	17：30～	建築会館（済み）
2回目	2018年06月22日（金）	17：30～	建築会館（済み）
3回目	2018年10月10日（水）	17：30～	建築会館（日にち変更）
4回目	2018年12月10日（月）	17：30～	建築会館
5回目	2019年01月29日（火）	10：30～	建築会館

以上